

## 企業システムの構築と IT システムの整備

令和6年9月1日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

企業環境の進歩はその生産性と効率性の大幅な向上を有するものである。それら基準における企業システムの構築は、優れた IT 環境の整備とその自動化において、より優れた企業経営環境を提案できるものである。

これら生産性の拡大とコスト基準の転換は、企業の新たな利益性への転換を与えるものである。

これらスリム化とシンプル化は、効率性の向上とともに、新しい企業経営におけるコスト基準を与え、IT システムと自動化は、企業が利益体としての自己の健全性と安定性を実現できるものである。

これらは市場におけるコアコンピタンスの構築が、新しい企業基盤と環境へ転換することで、絶対的な企業の強さを与えるのである。

これらは異なる企業風土の育成であり、しかしながら時代における新たな趨勢であるのである。

これらは他方においてこれら強固な企業の基盤が企業の創造性や独創性という新しい市場の現実への参加を可能とできるのである。

これらは競争原理におけるビジネスにおいては、企業の安定性と自己プレゼンスの強さを与えるものであり、IT システムにおける可能な自動化などにおける新たな企業経営は、重点的にその企業の資本の投入や新規分野における事業育成などを実現できるのである。

これらは新たな企業運営と経営システムの構築が、その企業に対して大きな利点や優位性を与えることができるためなのである。

これらは創造性や独創性という新たな企業哲学を基盤として企業の飛躍を実現できるものである。